

明日に向かつて ともに創る

102

大船渡市長 戸田公明

豪雨・台風災害の季節が始まりました

7月4日から、九州から中部地方にかけて停滞した梅雨前線の影響により、熊本県、鹿児島県、長崎県、福岡県、大分県、岐阜県、長野県など広範囲にわたって豪雨災害が発生し、テレビ・新聞などで報道されました。1時間の雨量が100ミリメートルに達した地域もあり、報道される濁流の凄まじさ、家屋・道路の側を荒れ狂うように流れる様子は命の危険そのものを感じさせられ、球磨川のネットワークでの氾濫最深部では10メートルとの報道もあり、驚愕の思いでした。

- ・ 東日本大震災(2011年)
 - ・ 熊本地震(2016年)
 - ・ 西日本豪雨(2018年、死者行方不明240人余、床上浸水以上の住宅被害約3万戸)
 - ・ 台風19号(2019年、死者行方不明97人、同上の住戸被害約5万5千戸)
 - ・ 九州豪雨(2020年、指定予定)
- また、特定非常災害には指定されませんでした。九州北部豪雨(2017年)、関東・北東北豪雨(2015年)なども記憶に新しいところです。

開始
これはニュースなどでよく耳にします。意味は、人的被害が発生する可能性があるため、「高齢者等は避難してください」という意味です。

「避難勧告」
災害により人的被害が発生する可能性が高いので、「非常に危険です。避難してください!」という意味です。

「避難指示(緊急)」
災害により、いつ人的被害が発生してもおかしくない「極めて危険な状況です。すぐに避難してください!」という意味です。

国土交通省ホームページには、「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」のちとくらしをまとめる「防災減災」が掲載されています。発表資料には未だ接しておりませんが、「気候変動や切迫する地震災害等への対応」、「防災・減災のための住まい方や土地利用」、「交通分野の防災・減災」、「長期的な国土・地域づくり」などが示される予定となっています。防災・減災も年々より高度化しつつあります。今後とも安全・安心なまちづくりのため、自らの命を守るため、最大限の留意をしましょう。

初級英会話講座「これからはじめる英会話」 受講生を募集します

ABC

市は、英語で楽しく簡単な会話ができる人を増やすことを目的に、本年度も初級英会話講座を開催します。

「中学英語でつまづいたけど、やり直してみたい」、「外国人に会った時、とっさに言葉が出てこないので、簡単な英会話を学びたい」と思う人の受講をお待ちしています。

▷期日＝9月10日(木)から毎週木曜日

※全10回の予定です。

※実施日や回数は、新型コロナウイルス感染拡大状況により変更となる場合があります。

▷時間＝午後7時30分～午後9時

▷会場＝カメリアホール

▷講師＝佐藤利恵さん(佐藤英会話)

▷対象＝大船渡市に住所を有する高校生以上の人

▷学習内容＝あいさつ、自己紹介、気持ちの伝え方、道案内、大船渡の紹介など

▷定員＝20人程度(先着順ですが初めての人を優先します。高校生は4人程度までです。)

▷受講料＝無料

▷持ち物＝筆記用具、ノート、飲み物、マスク

▷申込方法＝電話で申し込みください。

※受付時間は、平日午前9時～午後5時

▷申込締切日＝8月12日(水)

※定員になり次第締め切り

▷申し込み・問い合わせ先

中央公民館(☎263166)